

【様式】

自然環境整備交付金による施設整備事例

1 国定公園等名	八ヶ岳中信高原国定公園
2 施設名	車山・八島ヶ原湿原遊歩道
3 公園事業名	七島、八島線歩道
4 整備箇所	長野県諏訪市霧ヶ峰
5 整備年度	平成20～21年度
6 新規整備・再整備	再整備
7 事業主体	諏訪市 教育委員会 生涯学習課
8 事業費	11,970,000円
9 交付金	5,385,000円
10 施設概要	木道整備 延長309m 幅員0.9m
11 事例の解説(特徴等)	

長野県諏訪市にある国天然記念物の霧ヶ峰湿原植物群落は、霧ヶ峰への来訪者にとっては目玉の一つとして修学旅行など団体での利用も多い。しかし、これらのうち車山湿原の遊歩道では木道が部分的にしか設置されておらず、降雨後のぬかるみ・水溜まりなどの危険区間が多いほか、水たまりやぬかるみを避けるために遊歩道を外れて湿原・草原内へ踏み込む来訪者もあり、これにより裸地化・踏み跡化してしまっている部分がある。また、八島ヶ原湿原については既存の木道の老朽化が著しく進行しており、踏板の折損や基礎部分の腐朽による破損が頻発している。

これに対し、本事業により木道設置(車山湿原)・木道改修(八島ヶ原湿原)を行い、湿原植生の保護と利用者の利便性を高めることができ、利用者にも好評で地域の利用促進を図ることができた。

12 施設写真



霧ヶ峰高原



木道整備後



八島ヶ原湿原



木道整備後